

「みえ高校生県議会」 今後の対応等に関する答弁の概要

防災県土整備企業常任委員会

学校名	質問項目等	答弁した委員長	今後の対応等に関する答弁の概要	関係する委員会
津東高校	<p>○通学路の危険性について</p> <p>危険な通学路の実態や状況について把握しているか。これまでどのような対策をとってきたか。</p>	<p>彦坂委員長 (環境生活農林水産)</p>	<p>・三重県交通安全計画の中でも、子どもの安全を確保する観点から、通学路における歩道等の歩行空間の整備を積極的に推進するということが書き込まれているので、私ども委員会としても、このことが着実に実施されるよう注視してまいりたいと思っている。</p> <p>・委員会としても、通学路における危険箇所の安全対策や交通マナーに対する意識の啓発などが進められるよう、しっかり議論してまいりたいと思っている。</p>	<p>環境生活農林水産 防災県土整備企業 教育警察</p>
名張西高校	<p>○伊賀地区の観光政策について</p> <p>伊賀地区の観光基盤や道路・鉄道の利便性向上について、現状の取組状況と今後の進め方について伺いたい。</p>	<p>下野委員長 (防災県土整備企業)</p>	<p>・交通アクセスが便利になることで観光客が増える場合もあれば、観光客が増えることで交通需要が生まれ、利便性が高まる場合もあり、交通と観光は相互に影響を及ぼすものである。</p> <p>住んでいる人にとっても訪れる人にとっても、よりよい交通基盤が整えられるよう、委員会でも今後もしっかりと検討していきたいと思っている。</p>	<p>総務地域連携 戦略企画雇用経済 防災県土整備企業</p>